

COCET 2600

理工系学生のための必修英単語 2600

亀山太一 監修

青山 晶子 穴井 孝義 武田 淳
中井 大造 森 和憲 森岡 隆 共著

 SEIBIDO

はしがき

本書『理工系学生のための必修英単語 2600』は、大学や高専などで理工学を専攻する学生のために作られた基本英単語集です。理工系の単語集といっても、本書は専門用語だけを集めた用語集ではなく、一般的な英語学習で重要とされる基本的な語彙も網羅していますので、これ1冊で英単語の基礎は十分に身につけることができます。

本書は、2007年に出版された『理工系学生のための必修英単語 3300』の改訂版として作られています。前書の収録語数が3300語であったのに対し、本書では見出し語が2600語と少なくなっていますが、これは決してレベルダウンしたのではなく、前書に収録されていた見出し語を整理し、順序を最適化し、覚えやすくするための工夫を随所に施した結果です。本書を利用する学生の皆さんは、この単語リストを初めから順に覚えていくことで、理工系学生にとって本当に必要な英単語を効率よく学ぶことができるはずです。

本書の特徴は、2600語すべてに「例文」と「解説」が付いていることです。例文は、できるだけ理工系学生にとって身近な理工学関係の例文や学生生活に関する例文、あるいは将来の職場などで役に立つビジネスや時事関係の例文が主になるようにしてあります。ですから、そのまま覚えていくだけでも、現在あるいは将来的に、いろいろなところで応用が利くでしょう。

また解説欄には、その単語を覚える際の注意事項や意味の説明、覚えるためのヒント、あるいは関連する熟語や連語などが掲載されていますので、大いに参考にしてください。

世の中には、英単語学習のための参考書がたくさんあります。しかしそのほとんどは、高校や大学の入試をターゲットにしたもの、あるいは特定の英語検定試験対策のためのものばかりです。本書は、

COCET 2600

Copyright © 2011 by Taichi Kameyama, Akiko Aoyama, Takayoshi Anai,
Jun Takeda, Daizo Nakai, Kazunori Mori, Takashi Morioka

*All rights reserved for Japan
No part of this book may be reproduced in any form
without permission from Seibido Co., Ltd.*

CONTENTS

そのような英単語学習書とは一線を画しています。試験のための英単語参考書は、試験というゴールを過ぎれば不要になってしまいます。しかし、本書がめざす英語学習にゴールはありません。将来、科学者やエンジニアになろうとする学生諸君が、受験のための勉強ではない、本当の意味での「実用英語」を修得する基礎を作るために本書は編纂されました。2600語という単語数は、1冊の英単語学習書としては多い方だと思います。これは、みなさんが理工学の世界に身を置く社会人となるまで、あるいはその後々までも、英語を学習し続けることを想定した数です。学生時代に2600語をすべて覚えてしまうことは困難かも知れません。一度覚えた単語も、使わなければ簡単に忘れてしまうことでしょう。そんなとき、本書をいつも手の届くところに置いて、忘れそうな単語を思い出してみる、そんな使い方をいただければ、著者として望外の喜びです。

なお、本書の出版にあたって、この企画に賛同いただき発行にご尽力いただいた、株式会社成美堂の佐野英一郎社長と、丁寧で的確な編集作業で著者らを助けてくださった成美堂編集部の松本健治氏に、この場を借りてお礼申し上げます。

また、本書の前身である『理工系学生のための必修英単語 3300』の執筆に携わったすべての関係者の皆様に、あらためて感謝いたします。

2012年1月

亀山 太一

| | |
|---------------------------|-----|
| はしがき | i |
| PART 1 (1~500) | 1 |
| PART 2 (501~1000) | 67 |
| PART 3 (1001~1500) | 135 |
| PART 4 (1501~2000) | 203 |
| PART 5 (2001~2600) | 271 |
| 単語索引 | 354 |
| 付録 | 374 |
| ・単位を表す言葉(1), (2) | |
| ・図形を表す言葉 | |
| ・数・式を表す言葉 | |
| ・接辞について | |
| ・体と健康に関する言葉 | |
| ・元素・化合物を表す言葉(1), (2) | |
| ・科学と神話の関係 | |
| リンガポルタ (LINGUAPORTA) のご紹介 | |
| | 385 |
| 監修者・著者一覧 | 397 |

Part 1

(1 ~ 500)

1 system [sɪstəm] 名 システム, 体系

- Our school has the newest computer **system**. (私たちの学校には最新のコンピューターシステムがあります)
- いくつかの要素によって構成され、それぞれの要素が自分以外の要素に対して何らかの影響を及ぼすという関係になっているものをシステムといい、機械、電気、生物、宇宙などあらゆる分野で使われる概念。
systematic 体系的な

2 science [saɪəns] 名 科学

- The study of **science** is very important for all of us. (科学の研究は私たち全員にとってとても重要です)
- computer science** (コンピューターサイエンス) など、他の名詞と合わせていろいろな科学の分野を表すことも多い。
scientist 科学者 **scientific** 科学の

3 technology [teknɒlədʒi] 名 科学技術(テクノロジー)

- Technology** does not always make our life easier. (科学技術がいつも私たちの生活を便利にするとは限らない)
- high technology** = 先端技術(ハイテク), **information technology** = 情報技術(IT)

4 information [ɪnfərméɪʃən] 名 情報

- We need more **information** about the new technology. (私たちはその新しい技術に関する情報をもっと必要だ)
- 日本語の「情報」と同じく、「お知らせ」のような意味で使われる場合と、「情報処理」のようにコンピューター関連用語として使われる場合がある。

5 energy [énerdʒi] 名 エネルギー

- Food is changed into **energy** in our bodies. (食物は私たちの体の中でエネルギーに変えられる)
- 「エネルギー」という発音では通じないので注意。
energetic 精神的な、活発な

6 project [prɒdʒekt] 名 計画(プロジェクト) 他 投影する

- They started a **project** to build the fastest super computer in the world. (かれらは世界最速のスーパーコンピューターを作るプロジェクトを立ち上げた)
- 動詞の project に -or がついたのが **projector** (プロジェクター、投影機)

7 design [dɪzáɪn] 名 設計(デザイン), 図案 他 デザイン(設計)する

- The **design** of the new building is beautiful. (その新しいビルのデザインはすばらしい)
- 形を創りあげることだけでなく、設計することなども含む。

8 engineer [éndʒɪniə] 名 技術者

- I think you will be good **engineers**. (君たちは優れた技術者になると思うよ)
- 日本語でも「エンジニア」と言うが、英語では -ee- の部分にアクセントがある。

9 base [béis] 名 基礎, 塩基, 底辺

- The **base** of all technologies is science. (すべてのテクノロジーの基礎が科学だ)
- 具体的な物体や構造物の底(基礎)を表すときに使う。「数学の基礎」などのように、抽象的なものについて言うときは **basis** を使う。 **base line** = 基線
basic 基礎の、基本的な **basis** 名 基礎, 根拠

10 network [nétwɜ:k] 名 ネットワーク

- The computer **network** is an information technology system. (コンピューターネットワークは情報技術のシステムである)
- net** すなわち「網」を張り巡らしたものという意味。ただし、ネットワークのことを単に **net** ということもある。

11 battery [bætəri] 名 電池(バッテリー)

- When the **battery** died, the toy car stopped. (電池がなくなると、おもちゃの車は止まった)
- 通常、cell(電池)が複数集まったものを **battery** というが、乾電池(dry cell)を **dry battery** と呼ぶこともある。 **rechargeable battery** = 充電式電池

12 message [mésɪdʒ] 名 メッセージ

- Sending a **message** on the network is very easy. (ネットワーク上でメッセージを送るのは非常に簡単です)
- 日本語の「メッセージ」とほぼ同義。 **message board** = 伝言板

13 stage [stéɪdʒ] 名 段階, 舞台

- The design of the system is still at the first **stage**. (そのシステムの設計はまだ第1段階だ)
- at this stage** = 今の段階では

14 screen [skri:n] 名 スクリーン(画面), 網

- The **screen** is too small to show all the information. (そのスクリーンは小さすぎてすべての情報を提示できない)
- 「網」の意味から、「ふるいにかける」の意味にもなり、「事前(予備)審査」を **screening** という。 **television screen** = テレビ画面, **screen door** = 網戸

15 copy [kápi] 名 写し(コピー) 他 写す

- A hundred thousand **copies** of the book sold in a month. (その本は1か月で10万部売れた)
- copy** とは、「原本と同じものを作る」というのが本来の意味。したがって、本や雑誌を印刷することも英語では **copy** とみなす。

16 chain [tʃéɪn] 名 鎖(チェーン)

- This **chain** is very light because it is plastic. (このチェーンはプラスチックなので非常に軽い)
- chain saw** = チェーンソー, **chain reaction** = 連鎖反応

17 **tube** [tju: b] 名 管(チューブ)
 ・ This **tube** is soft and easy to cut. (この管は柔らかくてカットしやすい)
 ▶ イギリスでは「地下鉄」を tube (または underground) という (アメリカでは subway という)。test tube = 試験管

18 **pair** [peɪə] 名 2つ(ペア)
 ・ The system works with only a **pair** of batteries. (そのシステムは2個の電池だけで動く)
 ▶ a pair of = 一對の~ (shoes, socks, gloves など)

19 **power** [paʊə] 名 電力, 動力
 ・ The robot works by the **power** of batteries. (そのロボットは電池の電力で動く)
 ▶ 物理的・力学的な力は force という。
 electrical power = 電力, power supply = 電源装置

20 **engine** [ɛndʒɪn] 名 エンジン
 ・ The airplane has a pair of jet **engines**. (この飛行機は1対のジェットエンジンを積んでいる)
 ▶ steam engine = 蒸気機関, diesel engine = ディーゼルエンジン

21 **panel** [pænl] 名 パネル
 ・ The screen on the stage is made up of 1000 LED **panels**. (ステージ上のスクリーンは1000枚のLEDパネルを組んで作られています)
 ▶ control panel = 制御盤, instrument panel = 計器盤

22 **error** [ɛrə] 名 誤り(エラー)
 ・ The program stopped because of an **error**. (プログラムがエラーで止まった)
 ▶ 元々の意味は、「正しくないこと」で、意図しないこと、目標から外れることなどはすべて error の一種とみなすことができる。
 trial and error = 試行錯誤, human errors = 人為的ミス

23 **wave** [weɪv] 名 波 固 揺れる 他 振る
 ・ Sound **waves** travel through water faster than through air. (音波は空気中よりも水中の方が速く伝わる)
 ▶ 自動詞の wave には「手を振る」という意味もある。radio waves = 電波

24 **ocean** [ouʃən] 名 海洋
 ・ She became famous for her study of the **ocean** animal. (彼女は海洋動物に関する研究で有名になった)
 ▶ 地球上の海を総称したものが ocean で、それを地域によって分割したものが the Pacific Ocean (太平洋), the Atlantic Ocean (大西洋) などとなる。

25 **motor** [məʊtə] 名 モーター 形 自動車の
 ・ The battery doesn't have enough power to drive this **motor**. (そのバッテリーはこのモーターを駆動するだけの十分な電力がない)
 ▶ 日本語でモーターといえば通常は電動だが、英語では内燃機関の場合も motor という。

26 **pump** [pʌmp] 名 ポンプ 固他 ポンプで送る
 ・ The **pump** is driven by the motor. (そのポンプはモーターで駆動されます)
 ▶ 「ポンプ」という発音では通じない。動詞として使うことにも注意。

27 **goal** [gəʊl] 名 目標(ゴール)
 ・ When you start a project, you should make its goal clear. (プロジェクトを始めるときは、その目標をはっきりさせるべきだ)
 ▶ 本来の意味は「最終目標」「到達点」ということ。「ゴールイン(する)」という言い方は和製英語で、正しくは reach the goal または reach the finish line という。

28 **crystal** [krɪstl] 名 結晶, 水晶
 ・ How can I see ice **crystals**? (どうすれば氷の結晶が見られますか)
 ▶ snow crystal (雪の結晶) や ice crystal (氷の結晶) のように、名詞を並べることで「~の結晶」という意味になる。

29 **wire** [waɪə] 名 針金, 電線 他 配線する
 ・ Put the **wire** through the tube. (その針金を管に通しなさい)
 ▶ 日本語の「ワイヤー」とほぼ同じ意味だが、英語では動詞の意味もあることに注意。

30 **style** [stáil] 名 様式(スタイル)
 ・ I like the Japanese **style** of building. (私は日本の建築様式が好きです)
 ▶ 文脈によっては、「上品さ」や「肩書き」などの意味になることもある。

31 **sheet** [ʃi:t] 名 用紙, 薄板
 ・ Give me two more answer **sheets**. (もう2枚解答用紙をください)
 ▶ 紙, プラスチック, 金属など, 材質にかかわらず薄いシート状のもの全般について使える。a sheet of = 1枚の~

32 **film** [fɪlm] 名 膜, フィルム
 ・ There is a **film** of oil on the water. (水面に油の膜がある)
 ▶ 写真などの「フィルム」や「映画」の意味もあるが、もともとは「薄い膜」のこと。

33 **label** [leɪbəl] 名 ラベル, 標識
 ・ There was no **label** on the bottle. (そのビンにはラベルがなかった)
 ▶ 日本語的に「ラベル」と発音すると通じないので注意。

34 pipe [paɪp] 名 管(パイプ)

・ This **pipe** is not for water but for oil. (この管は水ではなく油用です)
▶ ラテン語の「ピーピー」が語源で、もともとは「笛」や「笛を吹く」という意味からきている。

35 route [ru:t] 名 道筋(ルート)

・ The shortest **route** is not always the easiest. (最短ルートが必ずしも一番楽だとは限らない)
▶ 「道順を決める」という動詞の意味もあり、そのような作業を「ルーティング(routing)」という。

36 steel [sti:l] 名 鋼鉄, 鋼^{はがね}

・ The cover of the motor is made out of a **steel** sheet. (そのモーターのカバーは鋼鉄の板でできている)
▶ 一般に、鉄(iron)に炭素(carbon)を混ぜた合金を steel(鋼)といい、日本語でも「スチール」と呼んでいる。

37 center [sɛntə] 名 中心, 中央 他 集中させる

・ The goal of the race is in the **center** of the city. (そのレースのゴールは市の中心にある)
▶ 「ショッピングセンター」や「研究センター」などの「センター」で、これは特定の活動の中心になる場所ということ。
central 副 中央の, 中心的な

38 dial [daɪəl] 名 ダイアル 他 ダイアルを回す

・ Set the **dial** to the center. (ダイヤルを中央に設定しなさい)
▶ 動詞の場合は他動詞なので、「110番に電話しろ」は Dial 110. となる。sundial といえば、sun + dial で「日時計」のこと。

39 filter [fɪltə] 名 フィルター 他 濾過する^{ろか}

・ A **filter** is set in the pump to clean up the water. (水を浄化するためにポンプにフィルターが取り付けられています)
▶ 「フィルター」はすでに日本語になっているが、英語では動詞としても使うことに注意。filter paper = 濾紙

40 condition [kəndɪʃən] 名 条件, 状態

・ This tree can grow under bad **conditions**. (この木は悪条件の下でも成長する)
▶ 日本語では「今日はコンディションが良い」のように「状態」の意味で使うことがほとんどだが、英語では「条件」という意味もあることに注意。

41 brush [brʌʃ] 名 ブラシ, 刷毛, 筆^{はけ} 他 ブラシをかける

・ Clean the air filter with a **brush**. (エアフィルターをブラシで掃除しなさい)
▶ 刷毛, 筆など、ブラシ状になった道具を総称して brush といい、さらにこれらを使って何かを綺麗にしたりすることもやはり brush という動詞で表す。

42 less [lés] 形 より少ない(小さい) 副 より少なく

・ This washing machine uses **less** water than other models. (この洗濯機は他の製品より使う水が少なくてすむ)
▶ little の比較級だが、more の反意語と考えてもよい。これと合わせて、最上級の most - least の組み合わせも覚えておこう。at least = 少なくとも
least 形 最も少ない

43 minus [maɪnəs] 形 負(マイナス)の 名 マイナス(記号)

・ **Minus** one is one less than zero. (マイナス1は0より1小さい)
▶ マイナス記号の「-」は、この頭文字の m を短く書いたものだとされている。ちなみに、two minus one や one plus two というときの minus, plus は前置詞。
plus 形 正(プラス)の 他 加える

44 equal [i:kwəl] 形 等しい 他 ~に等しい

・ Those two numbers are **equal** to each other. (その2つの数字は互いに等しい)
▶ 形容詞としても動詞としても使える。A = B を英語で表現する場合、equal が形容詞ならば A is equal to B. となり、動詞として使えば A equals B. となる。

45 normal [nɔ:ɾməl] 形 普通の, 正常な

・ Such big waves cannot be seen under **normal** conditions. (そんな大きな波は普通の条件の下では見られない)
▶ 「正常」という名詞の意味もある。normal form = 標準型
abnormal 形 異常な

46 single [sɪŋgl] 形 一つの

・ He did not say a **single** word. (彼は一言もしゃべらなかった)
▶ single ticket といえば、イギリスでは片道切符を意味する(アメリカでは one-way ticket という)。

47 double [dʌbl] 形 倍の 他 倍にする

・ The machine is playing back the video at **double** speed. (その機械は2倍の速さでビデオを再生している)
▶ 「ダブル」は日本語でもよく使われるが、英語では動詞としても使うことに注意。

48 professional [prəfeʃənl] 形 プロの

・ No **professional** singers can take part in this contest. (プロの歌手はこのコンテストには参加できません)
▶ professional ~ とは、それを職業にしている人のこと。
amateur 名 アマチュア 形 アマチュアの

49 total [təʊtl] 形 全体の, 合計の 名 全体, 合計

・ What was the **total** number of engineers who took part in the project? (そのプロジェクトに参加した技術者の全体の人数は何名ですか)
▶ 日本語の「トータル」とほぼ同じ意味。in total = 全部で
totally 副 完全に, まったく

50 **simple** [sɪmpl] 形 簡単な, 単純な

- Do you have a book written in **simple** English? (簡単な英語で書かれた本を持っていますか)
- ▶ものごとや仕組みが複雑でないということ。simple color = 単色
simplify 他 簡素化する

51 **international** [ɪntəˈnæʃənl] 形 国際的な, 国家間の

- Many people think English is an **international** language. (多くの人が英語は国際的な言語だと考えている)
- ▶inter- は「~の間」, national は「国家の」なので, international は「国家間の」の意味になり, 「国際的な」と訳すことができる。international relations = 国際関係

52 **main** [meɪn] 形 主要な

- Some of the **main** parts of this motor are made of steel. (このモーターの主要な部品のいくつかは鋼でできている)
- ▶「メインスタジアム」「メインイベント」のように, 日本語の中でもよく使われる語。

53 **action** [ækʃən] 名 動作, 作用, 行動

- One single **action** can open all the doors of this room. (たった一つの動作でこの部屋のドアをすべて開くことができます)
- ▶動詞の act が名詞になったもの。
act 他 演じる 図 演じる 図 行い

54 **access** [ækses] 名 接続, 接近(アクセス) 他 アクセスする

- Does that hotel have the Internet **access**? (そのホテルにはインターネット接続がありますか)
- ▶日本語の「アクセス(する)」とほぼ同義と考えてよい。

55 **contact** [kɒntækt] 名 接触, 連絡 他 接触する

- This door opens by **contact** with your hand. (このドアは手を触れることによって開きます)
- ▶連絡することを日本語でも「コンタクトをとる」などのように使う。「コンタクトレンズ」は, 眼球に接触するレンズという意味。

56 **exercise** [eksəˈsaɪz] 名 運動, 練習 自 運動する

- You need more **exercise**. (君にはもっと運動が必要だ)
- ▶基本的な意味は体を動かして運動することだが, 「(手足などを)動かす」「(影響などを)与える」という他動詞として使われることもある。

57 **sign** [saɪn] 名 兆候, 記号 自他 署名する

- We found no **sign** of life at that place. (その場所では生命の兆候を見つけることはできなかった)
- ▶「署名」という名詞の「サイン」は signature, 有名人が色紙などに書く「サイン」は autograph という。ちなみに三角関数の「サイン」は sine である。

58 **control** [kəntrɔːl] 他 制御する, 管理する 名 制御, 管理

- The actions of the robot are **controlled** by the program. (そのロボットの動きはプログラムで制御されている)
- ▶日本語の「コントロール(する)」とほぼ同じ意味。remote control = 遠隔制御

59 **receive** [rɪsɪːv] 他 受け取る

- Have you **received** any e-mails from him? (彼から電子メールを受け取りましたか)
- ▶バレーボールやテニスの「レシーブ」がこれ。名詞形が特殊な形になることに注意。
receipt 名 領収書, レシート **reception** 名 受信, 歓迎会(レセプション)

60 **touch** [tʌtʃ] 他 触れる 名 触れること(タッチ)

- Don't **touch** anything on the table. (台の上のものに触れてはいけません)
- ▶日本語の「タッチ(する)」とほぼ同じ。つづりに注意。

61 **drill** [drɪl] 自他 穴をあける(掘る) 名 ドリル

- They **drilled** into the ground to find oil. (かれらは石油を探すために地面を掘った)
- ▶動詞の場合は道具(ドリル)を使って穴を開ける(掘る)ことを意味する。drill a hole のように他動詞として使うこともできる。「計算ドリル」のように, 能力を高めるために反復練習をすることも drill という。

62 **lift** [lɪft] 他 持ち上げる 自 持ち上がる 名 リフト

- This stone is too heavy for me to **lift**. (この石は重すぎて私には持ち上げることができない)
- ▶ウェイトリフティング(weight lifting = 重量挙げ)のように, 物を持ち上げる動作を表す動詞。イギリスでは「エレベーター」の意味もある。

63 **cost** [kɒst] 他 (金額)がかかる 名 値段, 費用

- How much will the project **cost**? (そのプロジェクトにはどれくらいの費用がかかりますか)
- ▶過去形, 過去分詞形も同じ。the cost of living といえば「生活費」のこと。

64 **support** [səpɔːt] 他 支持する 名 支持, 支援

- His idea was not **supported**. (彼のアイデアは支持されなかった)
- ▶「サポート(する)」は日本語としてもよく使われる。support する人(もの)を supporter (サポーター)という。

65 **shock** [ʃɒk] 名 衝撃(ショック) 他 衝撃を与える

- You may get a **shock** if you touch the open wire. (むき出しの電線に触れるとショックを受けるおそれがある)
- ▶「ショック」はすでに日本語化しているが, 英語では動詞としても使うことに注意。be shocked で「(ひどく)驚いた」の意味になる。shock wave = 衝撃波

66 **tire** [ˈtaɪər] 名 タイヤ

- ・ The subway cars in Sapporo City have **tires**. (札幌市の地下鉄車両にはタイヤが付いている)
- ▶ イギリス英語では tyre とつづる。

67 **glove** [glɒv] 名 手袋

- ・ Don't touch the glass without **gloves**. (手袋をしないうでそのガラスに触ってはいけません)
- ▶ 「グローブ」と発音しないこと。発音に関しては love の前に g が付いただけと考えればわかりやすい。

68 **symbol** [ˈsɪmbəl] 名 象徴, 記号

- ・ Mt. Fuji is one of the **symbols** of Japan. (富士山は日本の象徴の一つだ)
- ▶ 日本語の「シンボル」とほぼ同じ意味。数学や音楽の「記号, 符号」も symbol という。

69 **nail** [neɪl] 名 釘, 爪

- ・ This machine can drive 50 **nails** a minute. (この機械は1分間に50本の釘を打つことができます)
- ▶ 「爪」の意味の場合は人間の爪だけについて言い、鳥や動物の爪は claw という。

70 **hammer** [ˈhæmər] 名 金づち(ハンマー)

- ・ A plastic **hammer** can't be used to drive a nail into wood. (プラスチックハンマーは、釘を木に打ち付けるのには使えません)
- ▶ 日本語的に「ハンマー」と発音すると通じないので注意。

71 **chief** [tʃi:f] 名 (団体の)長 形 主要な

- ・ He is the **chief** of this project. (彼がこのプロジェクトの主任です)
- ▶ the chief of ~ (～の主任) のように前置詞を使った言い方と、名詞を連ねた chief engineer (技師長, 機関士長) のような使い方がある。

72 **captain** [kæptən] 名 船長, 機長

- ・ The **captain** told the chief engineer to speed up the ship. (船長は機関士長に船のスピードを上げるように言った)
- ▶ 日本語では「チームのキャプテン」のように使うが、英語で captain と言う場合は、船、飛行機、宇宙船などの「船長, 機長」をさすことが多い。

73 **rope** [rəʊp] 名 ロープ

- ・ **Rope** is sometimes more useful than wire. (ワイヤーよりもロープの方が便利なこともある)
- ▶ 本来は数えられない名詞なので、「1本のロープ」は正式には a piece of rope というが、実際には one rope, two ropes ということもある。

74 **prism** [ˈprɪzəm] 名 プリズム

- ・ The light coming through a **prism** looks like a rainbow. (プリズムを通ってくる光は虹のように見えます)
- ▶ 白い光を異なる色に分ける透明なガラスの三角柱がプリズム。

75 **pulp** [pʌlp] 名 パルプ

- ・ The **pulp** for making paper is mainly made from wood. (紙を作るためのパルプは主として木から作られる)
- ▶ 木などの植物から作られる白い粘液状の物質で、紙などを作る材料となる。

76 **fork** [fɔ:k] 名 フォーク, 熊手

- ・ These **forks** are made of silver. (これらのフォークは銀製です)
- ▶ フォークとナイフはたいていセットで扱われるが、その場合 a knife and fork といひ、fork and knife という順番にはならない。table fork = 食卓用フォーク

77 **tile** [taɪl] 名 タイル, 瓦^{かわら}

- ・ The walls of the building are covered with **tiles**. (その建物の壁はタイルで覆われている)
- ▶ 日本語で「タイル」と言っているものとほぼ同じ。roof tile = 屋根瓦

78 **socket** [ˈsɒkɪt] 名 差し込み口(ソケット)

- ・ This LED light can be put in the **socket** on the wall. (このLED電球はその壁のソケットに差すことができます)
- ▶ 何かをはめ込むための空洞をいい、機械の軸受けなども英語では socket という。

79 **compass** [kəmˈpæs] 名 コンパス, 羅針盤

- ・ You need a **compass** when you fly over the ocean. (海の上を飛ぶときはコンパスが必要です)
- ▶ 「(船の)羅針盤」も「(円を描く)コンパス」も、どちらも同じ語。

80 **flask** [flæsk] 名 フラスコ

- ・ This **flask** is made of glass. (このフラスコはガラス製です)
- ▶ 化学実験用の「フラスコ」の他に、酒などを入れる携帯用の容器も flask という。

81 **pattern** [ˈpætərn] 名 模様(パターン)

- ・ The data changed in the same **pattern**. (データは同じパターンで変化した)
- ▶ アクセントは語頭。「タ」にアクセントを置いた日本語発音をしないように。

82 **rule** [ru:l] 名 規則(ルール) 他 支配する

- ・ You need to know the **rules** before playing a game. (ゲームをする前にそのルールを知っておく必要がある)
- ▶ 語尾に -r がついて ruler となると、「ものさし」「支配者」の意味になる。